

フィリピン・コーラルベイニッケル社、 タガニート HPAL ニッケル社が 環境天然資源省より計4つの賞を受賞

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 野崎 明）の子会社であるコーラルベイニッケル社（以下「CBNC」）およびタガニート HPAL ニッケル社（以下「THPAL」）は、このたびフィリピン環境天然資源省より4つの賞を受賞しました。

本件は、プラントにおける環境管理、安全管理、地域環境保護および地域貢献などが評価対象となる金属製錬部門での受賞であり、CBNCは「2022年鉱物産業環境大統領賞（2022 Presidential Mineral Industry Environmental Award, PMIEA）」、「最優秀鉱山安全賞」第1位、「鉱業森林計画最優秀賞」第1位の計3つの賞を受賞、THPALは「鉱業森林計画最優秀賞」でCBNCに次ぐ第2位を受賞し、両社で計4つの賞を受賞しました。

CBNCが受賞したPMIEAは、フィリピンの鉱物産業界において最も栄誉ある賞であり、CBNCのPMIEA受賞は今回で8回目となります。CBNCとTHPALがこれらの賞を受賞したことは、安全かつ環境に配慮した操業を継続していることが認められたものです。表彰式は、11月18日にフィリピン・バギオ市にて執り行われました。

今後もCBNCおよびTHPALでは、周辺地域のインフラ整備、雇用の拡大、資材の現地調達などを通じた社会貢献、また、環境負荷を最小限に抑えた操業、環境事故の防止、CBNCで実現させたテーリングダムの緑化による生態系の回復など、生物多様性の保全を図りながら責任ある操業に努めてまいります。



※写真：表彰式でのトロフィー授与の様子（左：CBNC、右：THPAL）

以上

本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL: 03-3436-7705 Eメール: smm_koho@smm-g.com